

LED 照明器具

[段調光形 (100%,70%)]

器具本体の取付穴 600 ピッチは使用できません。

LED ユニット形ベースライト 40形 LED ユニット

 形名 **LZA-92611 (W, A, Y)**

組合せ形名は下表の通り、器具本体との組合せで変わります。

組合せ形名	本体形名
92584XW/92611W	LZB-92584XW
92585XW/92611W	LZB-92585XW
92586XW/92611W	LZB-92586XW
92587XW/92611W	LZB-92587XW
92588XW/92611W	LZB-92588XW
92589XW/92611W	LZB-92589XW
92590XW/92611W	LZB-92590XW

組合せ形名	本体形名
92584XW/92611A	LZB-92584XW
92585XW/92611A	LZB-92585XW
92586XW/92611A	LZB-92586XW
92587XW/92611A	LZB-92587XW
92588XW/92611A	LZB-92588XW
92589XW/92611A	LZB-92589XW
92590XW/92611A	LZB-92590XW

組合せ形名	本体形名
92584XW/92611Y	LZB-92584XW
92585XW/92611Y	LZB-92585XW
92586XW/92611Y	LZB-92586XW
92587XW/92611Y	LZB-92587XW
92588XW/92611Y	LZB-92588XW
92589XW/92611Y	LZB-92589XW
92590XW/92611Y	LZB-92590XW

() 内は光色を示します。

取扱説明書

ご使用前に、この「取扱説明書」を必ずお読みください。お読みになった後、「据付工事説明書」と共に大切に保存し、必要なときにお役立てください。

点灯モードの切り替え

1 モードを設定する

壁スイッチ操作により点灯モード(定格光束)の切替が可能です。

定格モード(定格光束)

節電モード(定格光束の約 70%)

定格モード

節電モード

出荷時は定格モードに設定しています。

点灯モード切替完了のお知らせ(ON - OFF 操作の直後のみ、明るさの変化によりお知らせします。)

定格モード切替: 明るさが 1 回変化します。

節電モード切替: 明るさが 2 回変化します。

- 施工方法は、器具本体同梱の「据付工事説明書」を参照してください。
- 電源周波数 50Hz、60Hz 共用形ですから、日本全国どこでも使用できます。
- この製品は日本国内用ですので日本国外では使用できません。また、アフターサービスもできません。

2 その他

(1) メモリー機能

消灯しても消灯前の点灯モードで記憶しています。

再点灯後は、消灯前の点灯モードで点灯します。

定格モード

節電モード

消 灯

(2) リセット操作

器具間の点灯モードが揃わない場合は、一度リセットを実施してください。

いずれの点灯モードからでも定格モードへリセットされます。

リセット操作後に明るさが 1 回変化すればリセット完了となり

定格モードでの点灯状態を維持します。

モードの切替

① 消灯状態にする。

 ②  3 回繰り返す
 ON 1~2 秒 OFF 1~2 秒

③ 2 秒以内に電源を ON にして 5 秒以上点灯させる。

リセット操作

① 消灯状態にする。

 ②  4 回繰り返す
 ON 1~2 秒 OFF 1~2 秒

③ 2 秒以内に電源を ON にして 5 秒以上点灯させる。

形名	定格電圧	入力電流 (A)			消費電力 (W)			段調光 (70%) 消費電力 (W)		
		100V	200V	242V	100V	200V	242V	100V	200V	242V
LZA-92611 シリーズ (6900lm タイプ)	AC100 - 242V	0.472	0.225	0.187	45.7	44.7	44.7	31.2	30.9	30.9

安全のために必ずお守りください

E769Z955H20

■誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、
⚠警告、⚠注意の表示で区分して説明しています。
表示の意味は表中で説明しています。

図記号の意味は次のとおりです。

 絶対に行わないでください。	 必ず指示に従い行ってください。
---	---

 警告 誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などに 結びつく可能性があるもの			
 禁止	器具の改造や指定部品以外の交換はしない。 (火災・感電・落下の原因)		 禁止
	器具を布や紙などで覆わない。 (可燃物を被せて使うと火災の原因)		
器具のすき間や放熱穴に金属類を差し込まない。 (火災・感電の原因)			

 注意 誤った取扱いをしたときに、傷害または 家屋・家財などの損害に結びつくもの		
 禁止	お客さま自身で電気工事はしない。電気工事士の 資格が必要です。 (火災・感電の原因)	 禁止
	器具の直下や近くにストーブなどの熱器具を置か ない。 (過熱して火災の原因)	 厳守
		光を直視しない。 (長時間直視すると目を痛める原因)
		明るく安全にご使用いただくために半年に1回の保 守・点検を行う。

●照明器具には寿命があります。設置して8～10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化が進行しています。点検・交換をおすすめします。
LED光源は寿命が来ても、暗くなりますが点灯し続けます。点灯出来るからといって継続して使用が可能というわけではありません。

※使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯、年間3000時間点灯です。

- 周囲温度が高い場合・点灯時間が長い場合は寿命が短くなります。
- 3年に1回は工事店等の専門家による点検をお受けください。
- 点検せずに長期間使用し続けると、まれに、発煙・発火・感電などに至る恐れがあります。

器具の取扱い

- 受信電波が弱い場合には、AM及び短波放送では雑音が入る場合があります。
- 器具の近くでワイヤレスマイクを使用すると、雑音が入り正常に作動しない場合があります。

- 赤外線リモコン方式のテレビ・ラジオなどは、照明器具から離してご使用ください。(雑音が入ったり、正常に作動しない場合があります。)
- 放送設備などの音声信号や映像信号は微弱なため、電源線や安定器の配線からの雑音を受けることがあります。

器具の清掃

— ⚠警告 電源スイッチを切ってから行う (感電の原因) —

＜器具のお手入れについて＞

器具の汚れは、柔らかい布をうすめた中性洗剤につけてよくしぼってから拭きとり、さらに洗剤成分が残らないようによくしぼった水拭き用の柔らかい布で仕上げてください。

シンナー、ベンジン、みがき粉やたわし、熱湯、アルカリ性洗剤、薬品などは使用しないでください。

＜カバーのお手入れについて＞

カバーはキズつきやすいのでメガネ拭き等柔らかい布で拭いてください。

— ⚠注意 —
点灯中及び消灯直後の器具には触らない。(高温のためやけどの原因)

保証について

- 保証期間については、器具本体側の「据付工事説明書」をご参照ください。

お知らせ

- 点灯、消灯時にカバー、反射板の収縮・膨張により、きしみ音が発生する場合がありますが、異常ではありません。
- 誘導及び空間波無線に対する影響
使用周波数が数百kHzの誘導無線(同時通訳システム)及び数百MHzの空間波無線の場合、雑音が入ることがありますので事前確認することをおすすめします。100V電源の場合には、接地工事することにより低減できる場合があります。
- LEDにはバラツキがあるため、器具内の個々のLEDや同一形名の器具でも発光色、明るさが異なる場合があります。ご了承ください。
- LED光源の交換はできません。交換の際はLEDユニットごと交換してください。
- 壁面や床面等への照射距離が近い時や照射面によっては光ムラが気になる場合があります。ご了承ください。

異常時の処置

— ⚠警告 —

煙が出たり、変な臭いがしたり、破損したなど異常を感じた場合はすぐに電源を切る。(火災・感電の原因)
煙が出なくなるのを確認して、工事店または下記連絡先にご相談ください。

商品についてのご相談

照明器具の機能・性能等のお問合せは、下記までお電話ください。

CSセンター (0570)003-937(ナビダイヤル)

受付時間(月～金曜)9:00～17:00 土・日・祝日、夏季、年末年始休業日は受付していません。

この説明書は、再生紙を使用しています。

大光電機株式会社

〒541-0043 大阪市中央区高麗橋3-2-7 高麗橋ビル6F